

Nishiaizu

広報にしあいづ

令和
3年
2月号

Feb. 2021 No.748

「だんごさし」
じょうずにできたよ！



もくじ - Contents -

P 2 特集 **こゆりこども園 はっぴょうかい**

P 4 まちの話題

こゆりこども園だんごさし、無火災祈願祭、野沢初市 ほか

P 6 町からのお知らせ&ニュース

確定申告のお知らせ、交通事故死者ゼロ 1000 日を達成、
ふくしま駅伝 30 年連続出場の雅楽川さんを表彰 ほか



はっぴょうかい



こ ゆりこども園の「はっぴょうかい」が、昨年12月11日に同園で行われました。今回の「はっぴょうかい」は、新型コロナウイルス感染症予防対策として参観者を入れずに行われました。今月号では、新型コロナウイルスに負けず元気いっぱい遊び披露した園児たちの様子をお届けします。

コロナ禍での はっぴょうかい

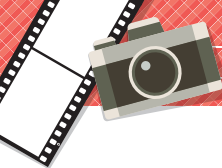
新型コロナウイルス感染症が、全国の医療や経済をはじめとするさまざまな分野に大きな影響を与えています。こゆりこども園も例外ではなく、来園者の検温・体調確認や運動会の規模縮小、マラソン大会の内容変更など、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に取り組んでいます。

そのような中で、昨年12月11日にこゆりこども園「はっぴょうかい」が、参観者を会場に入れない形式で行われました。例年だと保護者や家族でいっぱいになる遊戯室も、この日はステージで発表する園児たちのみという寂しい状況に。それでも、人気のキャラクターやヒーローの衣装に身を包んだ園児たちは、この日のために練習してきた遊戯や歌などを元気いっぱいに披露しました。

なお、当日の様子は、参観できない保護者や家族の皆さんのため、ケーブルテレビが撮影し、後日、特別番組として放送されました。

1. 「にじ」(歌・ひまわり組) / 2. 「ハイパー忍者」(ゆり組) / 3. はしるよ! 新幹線 (たんぼぼ組) / 4. 白虎隊 (ひまわり組) / 5. 女白虎隊 (ひまわり組) / 6. HAPPY HAPPY (ゆり組) / 7. さくら さらさら (ひまわり組) / 8. ジャンボリ ミッキー (たんぼぼ組) / 9. キラメイジャー (ちゅうりっぷ組) / 10. イッツ・ベリー・ミニー (ちゅうりっぷ組)





縁起物を求めにぎわう 野沢中央通りで野沢初市

毎年恒例の野沢初市が、1月13日に野沢中央通りで開かれました。

野沢初市は「荒れ市」と言われ、この日も朝から湿った雪が降る中での開催となりました。午前11時から神事が執り行われ、今年1年の商売繁盛や商店街の活性化を祈願しました。ほかにも大抽選会や、町商工会による宝船引きなどのイベントが行われ、会場を盛り上げました。また、昨年に引き続き会場となった野沢中央通りには、多くの露店が軒を連ね、起き上がり小法師や風車などの縁起物を買求めるお客さんでにぎわいました。

1・2年生が自分の進路について考えを深める 西会津高で進路ガイダンスを開催

昨年12月7日、西会津高校で進路ガイダンスを開催しました。これは1・2年生を対象に、高校を卒業した後の進路選択について考えを深めてもらう目的で開催したものです。ガイダンスの前半は演劇型講演会という形で、寸劇を見ながら高校の進路について基本的な心構えを確認しました。後半は校内の各教室に分かれ、職業別体験型ガイダンスを受講しました。



▲ 演劇型講演会の様子（写真提供：西会津高校）

今回で7回目を数える毎年恒例の校内行事 西会津高で百人一首大会

昨年12月16日に開催された西会津高校の百人一首大会は、全校生徒が出場選手となり予選トーナメントと決勝トーナメントを戦う勝ち抜き戦で行われました。試合の合間も一首でも多く歌を頭にたたき込もうと、参考書を手に勉強している生徒もあり、レベルの高い試合が繰り広げられました。大会の結果、優勝は落合萌さん（2年）、準優勝は橋谷田雅行さん（2年）が栄冠に輝きました。



▲ 予選トーナメントの様子（写真提供：西会津高校）

小正月の伝統行事を体験 こゆりこども園でだんごさし



1月13日、こゆりこども園で豊作や無病息災を願う小正月の伝統行事「だんごさし」が行われました。園児らは自分たちで丸めた色とりどりの団子や、縁起物の鯛、七福神などの飾り付けを楽しみながら、新春の伝統行事を体験しました。



税金の大切さを学ぶ 西会津小で租税教室

税金の大切さや役割について学ぶ租税教室が1月14日、西会津小6年生を対象に開かれました。当日は、町の税務担当職員が講師を務め、児童らは税金が無くなってしまった社会で起きるさまざまな混乱を描いたアニメを鑑賞し、税金の必要性や役割、使い方などについて学びました。また、税金がどういう施設や事業に使われているのかクイズや、1億円のレプリカを実際に持って重さを体験するなどして、税金への理解を深めていました。



▲ 1億円の重さを体験する児童

火災のない明るい町を願う 無火災祈願祭

1月10日、熊野神社で無火災祈願祭が行われました。新型コロナウイルス感染症対策として、町消防団本部や各分団長、消防支援隊長ら関係者のみが参加し、今年1年の無火災を祈念しました。開催にあたり長谷川克美町消防団長は、「1年間の無火災こそが消防団として最高の勲章。火を出さないことを基本に、今年も良い1年にしていきたい」とあいさつしました。





町の申告受け付けは2月8日～3月15日

お済みですか？申告準備

今年も町・県民税の申告、所得税の確定申告の時期を迎えました。町では、2月8日から町・県民税の申告納税相談を行い、令和2年中（昨年1月から12月まで）の収入などの申告を受け付けます。申告納税相談は、令和3年度の町・県民税、国民健康保険税などの課税の基礎となる重要な手続きです。忘れずに申告しましょう。今年の日程と会場は次ページののとおりです。

申告が必要な人

- 令和3年1月1日現在で町に住所があり、次のいずれかに該当する場合は申告が必要です。
 - 営業、農業などの事業所得があった人
 - 家賃、地代などの不動産所得があった人
 - 株式の配当や生命保険の満期による所得があった人
 - 年金収入とそれ以外の複数の収入があった人
 - 給与所得者のうち
①給与以外の収入がある人
②給与を2力所以上から受けた人
③中途退社やパートなどで
 - 年末調整をしていない人
 - 年末調整は終わっているが、控除漏れや医療費控除等の控除を受ける人
 - 住宅などの取得により、住宅借入金（取得）等特別控除を受ける人
 - 給与収入が2千万円を超える人
 - 収入が公的年金のみで社会保険料控除や生命保険料控除を受ける人
 - 令和3年1月1日現在、年齢が20歳以上で収入が無かった人。（収入がなかった旨の申告が必要）
- ※税務署で確定申告する人や所得税の青色申告を行う人、また電子申告「e-Tax」

で手続きする人は、町での申告は必要ありません。

記帳・帳簿の保存

農業を含む個人事業や不動産事業、山林事業などを行う全ての人は、記帳・帳簿書類の保存が必要です。収入金額や経費を記載した帳簿、受け取った請求書や領収書などを5年から7年の一定期間保存してください。

農業所得は収支計算で

農業所得は収支計算で算出してください。申告の際、昨年1年間の収入と経費を確認する必要があります。支払った内容や月日が分かる領収

書、通帳などの書類を整理し準備してください。

なお、「農業所得関係計算書」を各世帯に配布しています。事前に作成し、申告相談時に必ず持参してください。また、収支計算書などが手元にないと、申告相談を受け付けることができない場合がありますので、必ず作成してください。

確定申告と町民税の申告

所得税において、主な給与以外の収入が20万円以内である場合や、年金収入が400万円以下で確定申告の必要がない場合でも、町民税の申告が必要です。

特に年金は、扶養控除や社会保険料控除（国保税など）の控除が適用されていない場合があるため注意が必要です。源泉徴収票に記載されている控除以外の控除を申告すること、来年度の町・県民税の負担が軽くなる場合があります。もう一度、年金の源泉徴収票を確認しましょう。

また、収入がない場合も申告が必要です。申告をしないと「収入がない」ことを把握できず、各種行政サービスを受けられない場合があります。

マイナンバーの記載と本人確認

平成28年分以降の所得税などの申告書には、マイナンバーの記載が必要です。また、提出の際には本人確認書類（マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードと運転免許証などの本人確認書類）の写しの添付が必要です。なお、「e-Tax」で提出の場合は、本人確認書類の提示または写しの添付は不要です。

申告に関する
問い合わせは
こちらまで！

町民税務課
税務係
☎45-2212

申告相談会場：奥川みらい交流館2階第1研修室

月	日	曜日	午前 受付	午後 受付	受付時間
2	8	月	小綱木・弥生・大舟沢	松峯・真ヶ沢・宮野	午前 受付 9時30分～11時 午後 受付 1時～3時
	9	火	小屋・極入	新町・小山・弥平四郎	
	10	水	杉山・山浦・出戸	道目・中町・梨平	
	12	金	塩・中ノ沢	向原・下松	
	15	月	予備日 [奥川地区]		

申告受付および控室：町役場3階大会議室 申告相談会場：町役場3階会議室

月	日	曜日	午前 受付	午後 受付	受付時間
2	16	火	呼賀・井谷・八重窪	小清水・滑沢・滝坂	午前受付 8時30分～11時 午後受付 1時～4時
	17	水	平明・原	漆窪・新村・樟山	
	18	木	荒木・高目・徳沢	上野尻5・下野尻1・楢木平	
	19	金	上野尻1・柴崎・橋立	上野尻2・下野尻3	
	22	月	端村・白坂・屋敷	上野尻3・上野尻6・熊沢	
	24	水	萱本	松尾	
	25	木	縄沢・長桜	西林・青坂・出ヶ原	
	26	金	上小島	下小島	
	27	土	予備日 [地区指定なし]		
3	1	月	上野尻4・下野尻2	宝川	
	2	火	尾登・程窪・泥浮山	牛尾・山口・軽沢	
	3	水	下小屋・西原・西林東	森野	
	4	木	3町内・さゆりが丘	小杉山・黒沢	
	5	金	芝草	堀越	
	6	土	予備日 [地区指定なし]		
	8	月	芹沼・牧・中野	5町内・橋屋・大久保	
	9	火	安座・塩喰	1町内	
	10	水	4町内・四岐・西平	6町内・7町内	
	11	木	8町内	2町内・10町内	
	12	金	9町内1・戸中	9町内2	
	15	月	予備日 [地区指定なし]		

※各日混雑によりお待たせする場合がございますので、なるべく指定日時での申告にご協力をお願いします。
※指定日時以外または予備日に申告される場合は、事前に町民税務課（☎45-2212）に連絡ください。
※午前・午後ともに指定時間内に受け付けを済ませてください。

申告に必要なもの ☒ チェックしてみましょう！

注意
必要な書類などがない場合、原則として申告相談に応じることができません。

- ☐ 印鑑
- ☐ 給与所得の人は、勤務先から交付された源泉徴収票
- ☐ 事業所得、不動産所得、配当所得、一時所得などの収入金額および経費が分かる書類（帳簿）
- ☐ 農業所得のある人は、水利組合費、土地改良費、農機具代などの領収書
- ☐ 諸控除の証明書や領収書、具体的には、生命保険・個人年金控除証明書、建物地震（火災）保険証明書、国民年金の領収書、医療費の領収書・通知書など
- ☐ 税務署から申告のハガキが届いた場合は、そのハガキ
- ☐ 還付を受ける場合は、通帳および届出印鑑
- ☐ マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードおよび本人確認書類（運転免許証など）



町チームの一員としてふくしま駅伝で活躍

雅楽川隼人さん 30 年連続出場を表彰

市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）において、雅楽川隼人さん（写真右）が 30 年連続出場を達成し、福島陸上競技協会と福島民報社から表彰されました。これを受け、昨年 12 月 21 日に江添信城教育長より、表彰状と盾が雅楽川さんに伝達されました。これは町チームとしては初めての功績で、出場した 30 回のうち 24 回をランナーとして走りました。

雅楽川さんは、現在も選手として練習に励みながら、若手選手の育成にも取り組んでいます。



県小学生バレーボール選手権大会準優勝の快挙

にしあいづ JV スポーツ少年団が活躍！

昨年 12 月 16 日、にしあいづジュニアバレーボールスポーツ少年団の 6 年生の皆さんと長谷沼充伸監督が町役場を訪れ、大会結果を薄町長に報告しました。

にしあいづジュニアバレーボールスポーツ少年団は、県小学生バレーボール選手権大会において、昨年 11 月 8 日の全会津大会で優勝、同 28 日の県大会で準優勝という好成績を収めました。主将の佐藤桃羽さんより報告を受けた薄町長は、「大会での活躍おめでとうございます。コロナ禍で練習が難しい中、よくがんばって快挙を達成してくれました」と選手らを労いました。



西会津中学校での ICT 教育に関する取り組みが評価

五十嵐校長が県へき地教育功労賞を受賞

県教育委員会による令和 2 年度教育・文化関係表彰で、西会津中学校の五十嵐正彦校長（写真中央）がへき地教育功労賞を受賞しました。昨年 12 月 14 日、五十嵐校長は町役場を訪れ、薄町長に報告しました。

西会津中学校に着任して 5 年目の五十嵐校長は、「従来、へき地と言えばマイナスなイメージがあったが、現代においてはへき地が ICT 教育などをリードしていく必要がある。町には環境整備などを支援していただき、このような賞を受けることができ嬉しい」と話していました。



電子申告「e-Tax」の利用者識別番号の取得のお願い

今年度の申告より、電子申告「e-Tax」をする際に必要となる 16 桁の利用者識別番号を取得して、申告相談をするように変わります。e-Tax を利用すると、確定申告書への一部添付書類が不要となり、所得税還付金の早期還付を進めることができるため、税務署で推奨しています。

番号の取得については、控室にて待ち時間中に職員が受付順に対応します。



確定申告会場に来場する皆さんへお願い

入場時の検温

入場時に検温を実施します。検温の際に 37.5 度以上の発熱が確認された人や、検温に応じてもらえない人については、確定申告会場への入場をお断りします。また、発熱が確認されない場合であっても、咳・くしゃみといった風邪の症状がある場合など、感染防止の観点から適切でないと判断した場合についても入場をお断りします。なお、体調の優れない人については、無理をせず、後日あらためて来場するようお願いします。

マスクの着用

会場ではマスクを常時着用し、会場入口などで手指消毒をお願いします。

少人数での来場

会場には、できる限り申告される人だけで来場ください。介助を要するなどの理由で複数名で来場する場合においても、必要最小限の人数でお願いします。

確定申告会場での対策について

- ・昨年まで申告会場としていた大会議室を控室とし、申告の受付会場を 3 階会議室で行い、ソーシャルディスタンスを確保します。
- ・こまめな換気、消毒を実施し会場内には手指消毒液を設置します。
- ・職員はマスクなどを着用して対応し、日々の体調管理も徹底します。

申告会場における感染防止対策

喜多方税務署からのお知らせ

1 申告書の作成

申告書は国税庁ホームページで作成できます。同ホームページに掲載している「確定申告書等作成コーナー」では、自宅などで申告書を作成し、e-Tax で提出することができます。

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、自宅から申告できる e-Tax を利用ください。詳細は、国税庁ホームページで確認ください。

2 申告に関する相談

所得税・消費税、贈与税の確定申告に関する相談は、「確定申告電話相談センター」を利用ください。喜多方税務署（0241-24-5050）に電話し、音声ガイダンスに従い「0 番」を選択してください。

3 喜多方税務署の確定申告書作成会場

- 場所 喜多方税務署（喜多方市字花園 38）
- 期間 2 月 10 日（水）から 3 月 15 日（月）
《土日曜・祝日等除く》
- 時間 午前 9 時～午後 5 時

※申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は、会場での当日配付と LINE による事前発行があります。

※「入場整理券」の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります。当日の配付状況は、国税庁ホームページから確認できます。

〈問い合わせ先〉 喜多方税務署 ☎0241-24-5050（音声ガイダンスに従い「2 番」を選択）



ご支援ありがとうございます

株式会社飯豊建設がマスクを寄贈

昨年12月14日、株式会社飯豊建設の齊藤等社長、井上敦副社長、小林康人総務課長が町役場を訪れ、町へ不織布マスク1万2,100枚を寄贈しました。寄贈を受け、薄町長は「温かいご支援ありがとうございます。各種対策で有効に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

いただいたマスクは、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、福祉施設や医療機関など町内各所で活用する予定です。



▲写真左から薄町長、井上副社長、小林総務課長

年末年始の事件事故防止を呼び掛け

町内の金融機関などで店頭啓発

例年、年末年始は事件や事故が多く発生する時期であることから、町防犯協会や交通安全協会西会津支部、喜多方警察署などの関係機関が協力し、昨年12月23日に事件事故防止を呼び掛ける店頭啓発を行いました。

町防犯協会長を務める薄町長や齋藤恵喜多方警察署生活安全課長、佐藤健一交通安全協会西会津支部長らが金融機関やスーパー、コンビニなど町内15カ所を回り、防犯に関するチラシなどを配りながら、啓発活動を行いました。



雪による事故防止のため関係機関で連携

雪害対策本部を設置しました

町では、雪による事故や交通障害などの雪害から町民の皆さんの生活を守るため、雪害対策本部を昨年12月14日に設置しました。

対策本部では、雪崩発生危険箇所の巡視パトロールや、落雪による事故や雪下ろし中の事故防止のための啓発活動など、雪による災害予防に向けて活動を行います。

大雪や雪害が発生する恐れがある場合などは、ケーブルテレビや防災行政無線、町ホームページなどで情報をお知らせします。



▲看板を掲げる薄町長と渡部町民税務課長

立派な門松で役場来庁者を出迎える

町シルバー人材センターが門松を寄贈

昨年12月28日、町シルバー人材センターの小柴正意理事長と齋藤俊二副理事長が町役場を訪れ、新春を彩る華やかな門松一对と町長室用のミニ門松を町に寄贈しました。門松一对は、年末からお正月にかけて町役場の正面玄関前に飾られ、来庁者を華やかに出迎えました。

門松の寄贈は町シルバー人材センターのご厚意により毎年行われており、センター会員の皆さんが約1週間をかけて作成しました。



▲写真左から薄町長、小柴理事長、齋藤副理事長

皆さんからの温かい善意ありがとうございます

町内団体が歳末たすけあい募金などを寄付

昨年末、町共同募金委員会へ町内の3団体の皆さんより温かい善意の寄付をいただきました。

12月17日には町仏教会の皆さんから托鉢で受けた浄財の一部を歳末たすけあい募金として寄付いただき、同23日には町老人クラブ連合会から会員の皆さんに募った歳末たすけあい募金を寄付していただきました。また、同24日には西会津ライオンズクラブから寄付をいただきました。



1. 町仏教会／2. 町老人クラブ連合会／3. 西会津ライオンズクラブ

児童生徒らの健康管理に活用

西会津ライオンズクラブがサーモカメラを寄贈

1月6日、西会津ライオンズクラブの皆さんが西会津中学校を訪れ、西会津小学校と中学校にサーモカメラ（非接触型温度計測器）をそれぞれ1台ずつ寄贈しました。このサーモカメラは、マスクを着用したままでも顔認証により瞬時に温度計測ができます。寄贈にあたり、松崎好也会長（写真左から3番目）は「子どもたちや教職員の皆さんの健康管理に役立てて欲しい」と話していました。





平成 30 年 4 月から約 3 年 交通事故死者なし

交通事故死者ゼロ 1000 日を達成

昨年 12 月 26 日に町内の交通事故死者ゼロ 1000 日を初めて達成したことを受け、同 28 日に町役場で表彰伝達式が行われました。式では、守岡文浩県会津地方振興局長（写真右から 3 番目）より、町交通安全対策協議会会長を務める薄町長へ表彰状が贈られました。

受賞にあたり、薄町長は「関係団体と協力し、さらに 2000 日、3000 日と高い目標に向けて、交通事故死者のない明るい町づくりに取り組んでいきたい」とあいさつしました。



町長コラム その 21

令和 3 年 がスタートし 1 ヶ月が経過した。新型コロナウイルス感染症は終息するどころか、県内においても感染拡大が続いており、1 月 12 日、県の緊急対策が発表され、不要不急の外出自粛要請と接待、酒類を提供する飲食店の午後 8 時までの営業自粛要請が出された。町も対策本部会議でその対応を協議し、感染拡大防止・医療体制の負担軽減に努めていくことにした。

そんなコロナ禍の中で、ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の額が昨年 12 月初旬に 1 億円を突破した。年末年始にかけて寄附額はさらに伸びて、1 月 11 日現在で 1 億 4 8 5 6 万円となった。町長就任時から将来の町づくりのために必要な財源確保の手段として、ふるさと納税の積極的な取り組みを言

い続けてきた。この結果は、多くの町民の皆さんや議会の協力、職員の努力のたまものであり、深く感謝している。

ふるさと納税の目的は、故郷を離れた方やお世話になった地域、これから応援したい地域に、応援の気持ちを寄附という形で伝える制度として、地域の未来に活力が生まれることを期待して創設された。その用途は、子育て支援や後継者対策、企業支援、教育分野、福祉関係など、独自で特色ある町づくりに積極的に活用していきたいと考えている。

今後、2 億円、3 億円を目指し、農林産物などの地場産品の PR と企業版ふるさと納税に最大限取り組んでいくことを今年の目標としている。

西会津町長 薄 辰喜

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1 枠当たり縦 4.0 cm × 横 8.5 cm
- ◆掲載料 1 枠当たり 5,000 円/月

〈問い合わせ先〉
企画情報課 情報政策係 ☎ 4 5 - 4 5 3 6

増えている空家の問題に取り組む

西会津町空家等対策協議会

近年増加している空家等について、適切に管理されていないために安全性の低下や公衆衛生の悪化などさまざまな問題が発生しています。町では、これらの問題に取り組むため「西会津町空家等対策計画」の策定を進め、併せて西会津町空家等対策協議会を組織しました。

昨年 12 月 23 日、第 1 回目となる会議が行われ、空家等対策計画案の検討が行われました。この計画では、「空家化の抑制・予防」「空家等の利活用促進」「管理不全状態にある空家等の抑制・解消」の 3 つを主な対策に掲げ、町民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりを目指して空家問題に取り組んでいきます。



西会津地域活性化協議会 高齢者見守り部会 活動報告

高齢者等見守り G P S 端末の活用について

西会津地域活性化協議会・高齢者見守り部会では、認知症の人や一人暮らしの高齢者、心疾患などで体調に不安のある人の見守りを目的に、農林水産省の補助事業「農山漁村振興交付金」を活用し、希望者に「G P S 端末」を貸し出し、実証事業を行っています。この端末には「居場所検索」、「移動経路確認」、「エリア見守り」、「S O S 通報」の機能があり、見守りが必要な人の家族がスマートフォンなどで G P S 端末を所持する高齢者等の状況を確認することができます。

新型コロナウイルス感染症の影響で帰省できない町外の家族が、西会津町内に居住している親族の安否確認を目的に利用することもできます。

利用を希望したい、詳しい内容を聞きたいという人は、右記まで気軽に問い合わせください。



GPS 端末

〈問い合わせ先〉

福祉介護課 介護係 ☎ 4 5 - 2 2 1 4

広報紙への意見をお寄せください

町では、広報にしあいづに対する意見や感想、提案などを募集します。町の広報紙をより良いものに改善していくため、皆さんの声をお寄せください。郵便はがき・封書・F A X ・電子メールで受け付けます。

回答いただいた人の中から抽選で謝礼を贈呈します。

◆応募締切

2 月 26 日（金）※当日消印有効。

〈問い合わせ先〉

企画情報課 情報政策係 ☎ 4 5 - 4 5 3 6

〒 969-4495

西会津町野沢字
下小屋上乙 3308 番地西会津町
企画情報課 宛

F A X 4 5 - 4 1 9 9

メール kikaku@town.nishiaizu.fukushima.jp

①本紙への意見・感想

②改善してほしい点

③取り上げてほしい
話題・イベントなど

④住所・氏名・連絡先



第3回町長杯西会津かるた大会

西会津かるたを通して、町の歴史や文化を学んでみませんか？小学生ブロックと一般ブロック（中学生以上）がありますので、ぜひ申し込みください。

- ◆開催日時
2月27日（土） 午前10時～
- ◆会場
西会津小学校 多目的ホール
- ◆申込期限
2月12日（金）まで
- ◆その他
◎上位3位まで賞品、参加者全員に参加賞があります。
◎小・中学生は、学校から配布されるチラシで申し込んでください。

〈申込・問い合わせ先〉

学校教育課 学校支援係 ☎45-2216

報器を設置しましょう。

また、住宅用火災警報器の交換寿命は約10年です。これは、電池の交換ではなく、本体内部の電子部品が劣化して火災を感じしなくなることがあるため、本体の交換を推奨しています。なお、毎年1回の点検を行ってください。

点検ボタン
点検ひも
▲住宅用火災警報器

◆問い合わせ先
喜多方消防本部 消防課
☎0241-226213

有料広告を募集しています

広報にしたい広告に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは左記まで問い合わせください。

◆規格および掲載料
◎縦4センチ×横8.5センチ／1枠
◎1枠あたり5000円／月

◆問い合わせ先
企画情報課
情報政策係
☎45-4536

つくるなら、いま！ マイナンバーカードがますます便利になります！



平成27年10月に開始されたマイナンバー制度。今年で6年を迎え、現在もさまざまな事業に活用されています。今後もさらに便利になっていくマイナンバーカードを、この機会につくってみませんか？

マイナンバーカードをつくと…

- ◎顔写真付きの公的な身分証明書として使え、番号の確認ができる！
- ◎令和3年3月（予定）以降は健康保険証としての利用が始まる！
- ◎電子申告「e-Tax」がもっと便利に！スマートフォン（マイナンバーカード対応機種）で所得税申告ができる！
- ◎キャッシュレス決済でマイナポイントがもらえる！

マイナポイントは、令和3年9月までのチャージまたは買い物が対象ですが、令和3年3月までにマイナンバーカードの申請をした場合に適用となるため、早めに申請してください。

申請手続きの流れ

- ◎町役場で申請ができます！
本人確認書類（運転免許証や保険証など）を持参し、町民税務課町民生活係の窓口へお越しください。写真撮影から申請までのサポートを行いますので、簡単に作成ができます。なお、出来上がりまで1カ月程度かかります。
- ◎スマートフォンでも申請できます！
※マイナンバーカードを取得されていない人には、QRコード付きの申請書が順次郵送されます。

申請方法やよくある質問はこちら！



問い合わせ先

町民税務課
町民生活係
☎45-2215

お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ さゆりチャンネル 2月の放送案内

◆町民健康カレンダー料理で さすけねえ輪

カレンダー料理番組をリニューアルしました。（にしあいつニュースワイドで放送中）

◆西会津雪国まつり

雪上花火など、会場の模様をお送りします。

◆問い合わせ先

（二社）西会津ケーブルネット
☎45-4461

後期高齢者医療 に係る医療費の お知らせ

県後期高齢者医療広域連合では、保険加入者の皆さんに自身の健康管理と医療に対する関心を高めてもらうため、毎年1回医療費のお知らせを送付しています。

令和2年1月から12月までの医療費のお知らせは、2月下旬から3月上旬にかけて順次発送します。お知らせが届いたら、自分の受診状況について確認してください。

なお、お知らせは県内全域に順次発送する関係上、個別の発送には応じられませんので、ご了承ください。また、お知らせは無くさないように大切に保管してください。

◆問い合わせ先

県後期高齢者医療広域連合
業務課資格管理係
☎024-563-3310
町健康増進課 国保係
☎45-4532

積雪による農業用 パイプハウスの 倒壊に注意！

次のことに注意し、積雪によるハウスの倒壊を防ぎましょう。

◆降雪時の対策

- ◎補強支柱や筋交いなどを取り付ける
- ◎ハウスから雪が落ちるよう、ハウスの周囲の除雪をする（周囲の雪がハウスの肩より高くならないようにする）
- ◎加温設備がある場合は、設定温度を高め、内部カーテンを開放し屋根面を暖め、雪が落ちやすくする
- ◎加温設備がない場合は、ハウス内の気密性を高め、内部カーテンを開放し、地熱を放射する。または簡易加温器具を使用し室温を上げる
- ◎積雪した場合は速やかに雪を下ろし、被覆資材（ポリ）が雪でたるまないようにする（雪が落ちにくくなります）

喜多方消防本部 からのお知らせ

令和3年春季全国火災予防運動

◆期間

3月1日から7日まで

◆統一標語

『その火事を防ぐあなたに金メダル』

◆住宅用火災警報器の点検を行いましょ。

消防法第9条の2第1項により全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。火災で大切な命を失わないために住宅用火災警

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円／月

〈問い合わせ先〉

企画情報課 情報政策係 ☎45-4536



皆さんこんにちは！
地域おこし協力隊の池田です。
今月の集落支援だよりでは、改めましての自己紹介、屋敷地区の皆さんによる男滝・女滝訪問、出ヶ原和紙講習会について紹介します。

再びの自己紹介

改めましてこんにちは、地域おこし協力隊の池田潤と申します。島根の出雲から昨年5月にやってきました。西会津に来るまでは主に、中山間地域や離島での地域づくりのサポート、コンピュータのエンジニアなどをしていました。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

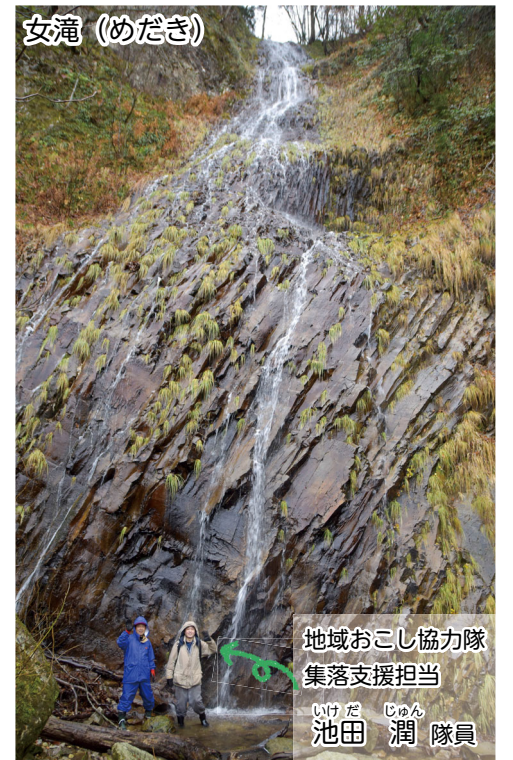
これまで奥川みらい交流館を拠点に活動してきましたが、広い西会津、野沢・尾野本・群岡地区の集落への支援を行うため、昨年11月から町役場本庁舎を拠点に活動しています。

これまで奥川みらい交流館を拠点に活動してきましたが、広い西会津、野沢・尾野本・群岡地区の集落への支援を行うため、昨年11月から町役場本庁舎を拠点に活動しています。

男滝・女滝訪問

屋敷地区の皆さん4名が、

います。
さて、雪の季節となりました。雪の多さにビックリしています…と書きたいところですが、実は島根でも、雪が1晩に1層ほど積もる場所に住んでいました。西会津の雪を見ながら、当時の事を懐かしく思い出し、こちらでも雪かたしをしています。



滝を訪れた翌日、屋敷サロンでのお茶飲みの時に今回の滝の映像が上映されました。映像を見た皆さんは「かつて雨乞いにこの滝に行った」など、昔話に花が咲いていました。

屋敷地区では、今回撮影した映像のプチ上映会の開催や、今春にドローンを使って2つの滝の空撮を行いたいという声も挙がり、地域資源としての男滝・女滝の活用が模索されています。

出ヶ原和紙講習会

出ヶ原和紙担当協力隊の滝澤徹也さんを講師に、出ヶ原和紙の講習会が昨年11月から3月まで、公民館主催で開催されています。私も、出ヶ原集落の取り組みへの支援の一環



出ヶ原和紙講習会の様子

私も、楮を蒸したり皮を煮たりする作業の補助や、紙漉き体験などを行う中で、会津藩御用達だったこの出ヶ原和紙に毎回想いを馳せています。

として、第3回から滝澤さんの補助として参加しています。
この講座は、出ヶ原和紙づくりを実際に行うもので、出ヶ原集落内外の皆さんが参加しています。
参加者の皆さんからは、「アルカリの薬品は水何リに對し何リ入れるのか?」、「今の状態で紙を漉くとどんな紙ができるのか?」という専門的で具体的な質問が毎回出て、出ヶ原和紙の復活に向けた熱気が感じられる講習会となっています。

好評開催中！健康づくり座談会

『みんなでワイワイかたろう会』

町では、令和元年から鎌田實先生等による新たな健康づくりの取り組みとして、集会所などの身近な場所、その地域の皆さんと保健師・管理栄養士のほか、関係者とともに、その地区ならではの課題を取り上げ、医師の講話を聞いた、参加者全員で今後のことを語り合う座談会を実施しています。

座談会が開催されるまで

①事前打合せ会

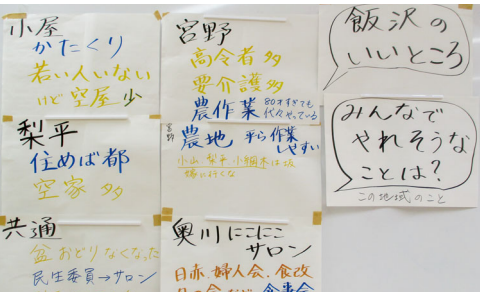
自治区長や民生委員、老人クラブ役員、サロン代表者など、その地区のことをよく知っている皆さんと、事前打合せ会を1〜2カ月前に開催します。
地区の歴史や魅力、心配事など様々な視点から、地区診断を行い、その地区ならではの座談会のテーマを決めていきます。

(二テーマの例)

中町自治区「最後まで楽しく我が家で過ごすには…」
飯沢地区「ひとりになっても安心な暮らし」



▲事前打合せ会（弥平四郎自治区）



▲地域の皆さんの思いを書き出し、テーマを決める（飯沢地区）



▲奥医師の講話（飯沢地区）



▲取り組みたいことをワイワイ語り合う（小清水・漆窪）

②座談会『みんなでワイワイかたろう会』本番

テーマに沿って、鎌田實先生が所長を務める地域包括ケア研究所の奥知久医師が講話を行い、その後参加者全員で今後のことや、自分たちができることを語り合います。

座談会をきっかけに…中町自治区の場合

③座談会フォローアップ
座談会後、どのような変化が自分たちに起こったか、再度、参加者の皆さんが集まって語り合います。

中町自治区では、令和元年7月に座談会を実施した際、「次は『人生のしまい方』について聞いてみよう」となり、地域包括支援センターの職員を講師に「人生の最終段階への準備」について学びました。
その後、さらに仏の世界にまつわる勉強会を「冥途カフェ」と題して、西勝寺の住職を招いて開催しています。
昨年12月に開催した座談会のフォローアップへ参加した人からは、1年間を振り返ってみて、「在宅医療について考えるようになった」「みんな仲良く助け合わないといけないと思った」「最新の時にについて話すようになった」などの感想が出ていました。



▲オンライン座談会も実施中



西中図書館 新刊オススメ本

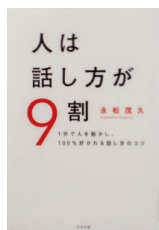


『藤井聡太のいる時代』
[朝日新聞将棋取材班 著]
朝日新聞出版

将棋界の歴史を動かした
不世出の棋士・藤井聡太。

2002年の誕生の瞬間から、
幼少期、驚異の公式戦
29連勝、タイトル獲得に
至るまでを見つめたルポル

タージュ(記録文学)です。どのような環境で生まれ育ち、
どのように将棋と出会い、強くなっていったのか。本人、
家族、個性豊かな対戦相手の棋士の取材で浮かび上った
ニューヒーローの素顔や強さの秘密、藤井聡太二冠の
魅力あふれるエピソードが満載です。



『人は話し方が9割』
[永松茂久 編]
すばる舎

『リュウジ式悪魔のレシピ』
[リュウジ 著]
ライツ社



『お探し物は図書室まで』
[青山美智子 著]
ポプラ社



『江戸染まぬ』
[青山文平 著]
文藝春秋

町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・仲川文夫さん(平明)の作品です。

📷 作品名 『富士山』



📷 作品紹介

富士山は信仰の山で、県内では西会津の富士山が広く知られています。

標高 509 m、三角点 3 等。登山口は漆窪集落と泥浮集落のほか、立岩集落(喜多方市)にもあります。夏と冬にイベントを開催しており、町外の方々が参加して、ケーブルテレビでもその様子を放映しています。

この富士の権現を祀った祈りと展望の山は、日本で 2 番目に高い富士山であり、今後も写真撮影を続けたいと思っています。天候によって富士山の光の当たる変化が楽しく、三脚を立てて待つのも、またドキドキするものです。

子どもたちが自身の夢や、将来への思いを発表 第29回子ども主張大会を開催！

町では、青少年健全育成事業の一環として、毎年「子どもの主張大会」を開催しています。今回は新型コロナウイルス感染症対策として、入場制限などを講じて開催されました。今月号では当日の様子を紹介します。



子どもの主張大会は次世代を担う子どもたちが日ごろ感じていることを発表することにより、自立心の向上を図ることを目的として、平成4年度から開催しています。

昨年12月5日、「第29回子どもの主張大会」が開催され、個人の部で西会津小・中・高等学校の児童生徒10名、団体の部では5団体の発表がありました。

将来の夢を発表

個人の部では、自分たちが将来なりたい職業について、その理由や目標に向かって普段努力していることなどの発表がありました。また、今回は自分が薦める本について紹介する「ビブリオバトル」で入賞した内容の発表も行われました。

緊張する中で堂々とした発表を終

えた子どもたちに、会場を訪れた保護者や来場者の皆さんから大きな拍手が送られていました。

学習や活動の内容を発表

昨年度から設けられた団体の部では、タブレットやパソコンを操作しながら、写真などを使ってプレゼンテーション方式で意見発表を行いました。

小学生は、仙台への修学旅行の様子や町の福祉問題、子ども研幾塾に参加した児童の皆さんは今年度の活動内容について、自分たちで作成したスライドショーを使って発表しました。

また中学生は、西会津町の地場産品を取り入れた「西会津特産ピザ」や、学びの場について考え「学習カフェ」を提案しました。生徒の皆さんは、自分たちの考えたアイデアがどのような効果を生み、まちづくりにつなげていくのか、笑いを交えながら発表しました。



戸籍の窓口

(12月受付分)

■ まちの人口

	1月1日現在	(前月比)
人口	6,022人	(-6人)
男	2,913人	(-5人)
女	3,109人	(-1人)
世帯	2,579世帯	(-3世帯)

■ お誕生おめでとう

石川 愛翔くん 将人・成美 1町内

渡部 結乃ちゃん 泰介・朋 堀越

武藤 桜恵ちゃん 雄喜・愛恵 八重窪

■ ご結婚おめでとう

渡部 智久 牧
二瓶 由香里 新潟県阿賀町

■ お悔やみ申し上げます

渡部 哲夫 (77)	晋 父	3町内
石川 浅美 (68)	早人 母	安座
高橋 大子 (90)	昭次 母	西原
五十嵐 瑞枝 (88)	佐藤 伯母	萱本
平野 昭子 (82)	秀紀 母	上小島
齋藤 キクノ (93)	一孝 母	上野尻
齋藤 誠 (87)	泰史 父	上野尻
齋藤 寿郎 (72)	拓郎 父	熊沢
薄 茂信 (77)	信康 父	平明

Dream

聞いて！わたしの夢



[2年・野球部部長]

つかはら みつき
塚原 美月 さん

◆私の夢——

私の将来の目標は看護師になることです。私たちは怪我や病気をすることがあり、病院で治療してもらいます。その時、医者の方々はもちろん、看護師の方々にもお世話になります。そして、看護師の方々は、患者には親切に対応し、医師のサポートなどさまざまな仕事をこなしていく、そのようなところがカッコいいなと思ったのがきっかけです。

◆努力していること——

自分がどのような学校に行きたいか、そこにはどのくらいの知識があるのかを調べながら、勉強を頑張っています。

◆未来の自分に一言——

辛いことがあるかもしれませんが、なりたいたい自分を目指して頑張ってください。

Person

町民バトンタッチ

にっ た よう
新田 陽 さん [下野尻]

◆趣味は？

ドライブ

◆特技は？

スノーボード

◆熱中していることは？

最近飼い始めた犬の世話

◆自分を一言で表現すると？

マイペース

◆あなたのモットーは？

継続は力なり

◆最近感動したことは？

箱根駅伝

◆これからやってみたいことは？

ダイエット

◆次の方を紹介してください

K・Eさん

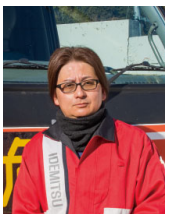
とっておきの物は？

理容競技大会でいただいたトロフィー。大会当日は緊張しましたが、頑張って入賞することができました。



宮川大祐さん(1月号)
からメッセージ

これからの商工会青年部を、若い力でよろしく頼むぞ!!



Column

協力隊リレーコラム

さて、これからはどんな時代になるんだろう…。人との関わりで仕事が成り立つ私。黙ってじっとしていられないのが私。これまで思い描いていたことが変わっていく中で、今年4月に協力隊の卒業!! そうなることになる今後、転職とは違う道の選び方、初めてのことで予想なんてつかない。

卒業後は自分が好きで選んだ仕事に、どれだけ愛情を注ぎ育てるにかかっている気がする。これからが正念場!! 動き出している新しい私は、「色んな自分を受け入れ、心も体も心地良く過ごし、笑顔溢れる人との関わりを大切に」をテーマに個人事業にも挑戦します。生き方が変化する中で、これからの暮らしがどうなるか分かりません。しかし、変わらないことは、笑顔で生きること。『人を笑顔にする仕事って素晴らしいね』、そう町民の方に言ってもらえたことを今心に留めながら…。常に温かく接してくださる町民の皆さんに感謝を込めて。

生き方が変化する中で



み と み な お み
三富 尚美 隊員

旧姓成田。協力隊3年目。スポーツインストラクター、笑いヨガ・ベビーヨガ等の教室、はらまちベースの運営等を行う。仕事の依頼など、問い合わせは ☎ 080-1168-7051 まで。

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その46

文：長谷川 隆夫

安座集落・八蛇沼の大蛇伝説

野沢駅より南西に約5km、新潟県境の四方奇岩に囲まれた平坦地に安座集落があります。昔は「八蛇沼」という周囲10kmもあるかと思われる沼でした。この沼には100^{ひろ}尋（約180m）もある大蛇が住んでいました。また、この沼と大沼郡金山町の沼沢沼（湖）とがつながっていたという言い伝えがあります。

八蛇沼には雌の大蛇が、沼沢沼には雄の大蛇がそれぞれ住んでいて、2匹の大蛇は美しい恋で結ばれており、お互いに沼と沼に通じる水路を^{おう}通っては逢瀬を楽しんでいました。沼沢沼の大蛇は、時折織り上がった美しい織物を八蛇沼に向けて水路から流し送ったといわれ、その織物が水面に浮かび上がってくるのを近くの村人がたびたび見かけることがあったそうです。

そうした美しい沼に天変地異が起きました。天をも揺るがす地鳴りとともに、山の一角が崩れ落ち、満々と湛えていた八蛇沼の水が^{またた}瞬間に引いていきました。沼沢沼から流れてくる水路の水もわずかに沼の底を流れるに過ぎず、やがてすっかり沼の水が引いたとき、地震で崩れ落ちた岩石にぶつかった大蛇はのたうちながら沼の底で苦しんでいました。やがてからからに干上がってしまい、大蛇はついに死んでしまいました。一説には、この大蛇は水の引いた沼から尾多返山（龍ヶ岳）に巻き付きながら死んだともいわれています。

大蛇が死んでまもなく沼岡村（現在の安座集落）の人達は、次々と原因不明の疫病に苦しみ倒れ、死ぬ者も多かったそうです。ちょうどその頃、弘法大師が諸国行脚の旅をしており、如法寺に足を止めていました。大師はこの話を伝え聞いて急いで沼岡村に來られ、3日間洞くつにこもり、護摩を焚いて、大蛇の骨を拾い集めて塚を築き、これを収めました。それからは大蛇のたたりは止み、村人は疫病から逃れることができたと言われています。

（原文 故 長谷川謙吉氏）



現在の安座集落



今月の表紙

今月はこゆりこども園で行われた「だんごさし」より。自分たちで丸めた団子がゆであがると、夢中で「ミズキ」の木に団子を飾っていました。その様子をカメラに収めようとしたら、ある園児が「手がべたべたする」と手につけてきて、私の手もべたべたになってしまいました（笑）。

（4ページに関連記事）

編集後記

12月5日に開催された子どもの主張大会、私も中学生の時に参加したことがありました。その頃は大会名が少年の主張大会で、当日は緊張していたためか、トイレに何度も行ったことを覚えています。

多くの聴衆の皆さんを前にしても、堂々とした子どもたちの発表を聞いて、さまざまに思いや夢を感じ、改めて自分も頑張ろうと気持ちを新たにしました。（秦）